

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「自らの命は自らが守る」災害リスクマネジメント事業
事業主体 (連絡先)	生坂村 東筑摩郡生坂村5493番地2
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,494,440円 (うち支援金: 1,195,000円)

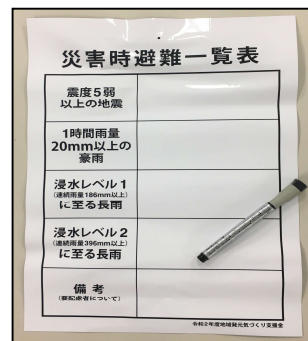
生坂村では、地震の発生や豪雨災害を想定した総合防災訓練を毎年実施しているが、村民が適切に災害を理解し、防災対策や避難行動がとれるようにするためには、村民が「自らの命は自らが守る」という意識をもつことが必要である。このことから、今年度は元気づくり支援金を活用し、以下の事業を行った。

①災害時避難一覧表ボードシートの作成

有事に備え、あらかじめ災害毎の避難先を記入するマグネット式のシートを作成し、全世帯に配布する。

②防災士の育成・配置

防災に係る一定の知識と技能を有する防災士を各地区に配置し、自主防災組織の強化を図る。



【災害時避難一覧表ボードシート】

【目標・ねらい】

- 災害時避難一覧表ボードシート
 - ・災害時の円滑な避難行動に繋げる。
 - ・平時から災害を考えるきっかけとする。
- 防災士育成・配置
 - ・知識と技能を有する防災士を育成する

※自己評価 **【B】**

【理由】

- ・作成したシートへ避難情報等が未記入の世帯が見受けられる。
- ・資格取得者が実際に防災士として村でどのような活動ができるか体制の整備が必要。

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①「災害時避難一覧表ボードシート」を全戸へ配布し、各家庭で避難情報を記入したことにより、平時から災害を考えるきっかけとなり、また、有事における円滑な避難行動に資した。

②防災に係る一定の知識と技能を有する防災士が地区に配置されたことにより、自主防災組織の強化に繋がった。

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

○災害時避難一覧表ボードシート

社会福祉協議会等と連携し、高齢者世帯を訪問した際にシートに避難情報が記入されているか確認し、未記入であった場合にはあらためて趣旨を説明し、活用を促す。

○防災士の育成・配置

定期的に防災士間での情報交換会等を設け、資格取得者が一層の活躍ができるよう体制を整備する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある